

2010年9月 第18回国際博覧会「建設2010」

# ウラジオストク国際博覧会視察5日間

＜ビジネスミッション参加者募集＞

## 企 画 書



△シベリア鉄道の基点(1860年ロシア様式の駅舎)港に隣接



- \* 成田から2時間、アジアの中のヨーロッパへ
- \* 詳しい市街地図を後にプレゼント

(株)ロシア旅行社

Tel: 03-3238-9101

Fax: 03-3238-9110

担当: 石元・福井

2010年6月3日作

(全6枚)

## ■ ご挨拶

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2010年9月15日から17日ウラジオストクで「建設2010」博覧会が開催されます。ウラジオストクは2012年APECサミットの開催地として今、建設ブームです。また港とシベリア鉄道の基点であり、アジア太平洋の窓として発展しています。特に日本の技術や製品を評価し、必要としています。弊社はロシア専門に特化し、44年間文化や経済など交流拡大に邁進し、通訳、コーディネーターとして他社の追随を許さないレベルにあると自負しています。また、NPO法人 日本・ロシア協会の理事としてレベルアップに磨きをかけています。ウラジオストク建設2010博覧会は毎年開催されておりますが今年は特に活性化されると言われています。どうぞご参加をお待ちしています。敬 具

お問合せ：〒102-0076 東京都千代田区五番町5-1 第8田中ビル  
(株)ロシア旅行社 (観光庁長官登録旅行業第98号)

### ウラジオストクの概要

沿海地方は面積165,900平方メートル(北海道の約2倍)、全土の70%が森林に覆われている。2010年1月1日付けの沿海州人口は約198.2万人、ウラジオストク市は60.5万人、ウスリースク18万人、ナホトカ16.9万人、アルチョム11.1万員、アルセーニエフ5.8万人等。2012年APECサミットの開催地のため今、建築ブーム。アジア太平洋の窓に指定。1920年ごろ日本人が6,000人いて、今、本願寺跡など日本ゆかりの史跡がいくつか残っている。東アジア太平洋石油パイプライン・プロジェクトの港、シベリア鉄道の基点、札幌市と同緯度(北緯43度、東経132度)、新潟市からの直線距離は約800km、1月の平均気温は氷点下14度まで下がるが、冬でも雪は少なく、乾いた北風が大陸から海に向かって吹き抜ける。夏は30度を超える日も少なくなく、市民が海水浴を楽しむのに最適な時期。現在、日本企業が19社進出、在留邦人は118名、ウラジオストクに日本人観光客は2009年に3,496人。日本の伝統行事も多く開催されている。ウラジオストク日本センターもあり、貿易等の紹介、経済セミナー、日本語講座、ロシア人による「日本文化同好会」「ビジネスマンクラブ」も活動している。ウラジオストクにおける2009年上半期の労働者の平均月収は17,967ルーブル(約5.4万円)。(在ウラジオストク日本国総領事館より)

## ロシア極東開発 「投資額28兆円」

管区代表見通し

4/24  
2010  
B. 松本

【モスクワ】金子夏樹

イシヤエフ・ロシア極東連邦管区大統領全権代表は日本経済新聞に寄稿し、ロシア極東での主要開発プロジェクトの投資額は3000億ルーブル(約28兆円)に達するとの見通しを示した。「極東地域の開発が本格化し、日本企業の投資や開発への参画機会が増える」と指摘し、日本企業の投資に期待を示した。

2012年にウラジオストクでアジア太平洋経済協力会議(APEC)が開催される予定で、極東で大規模なインフラ開発が進む見込み。同代表はAPEC開催を「長期

的な極東開発に向けた第一歩」と指摘。「インフラ開発は日本企業が科学技術やエネルギー、交通などの分野でロシアに投資する新たな機会となる」と呼びかけた。

# 第 18 回国際専門博覧会「建設 2010」

会期：2010 年 9 月 15 日～17 日

会場：ロシア連邦 沿海地方 ウラジオストク市  
スポーツコンプレクス「チャンピオン」

2009 年出展企業数：105 社(ロシア国内 9 自治体、中国、韓国、フィンランドを含む)

主催：公開株式会社 DAL' EXPOTSENTR (ロシア博覧会・見本市連盟会員)

後援：沿海地方政府

協力：ロシア連邦商工会議所

## 出展内容：

- ・ 建築・設計
- ・ 建設用地機材
- ・ 建設・道路技術
- ・ 建築用モルタル・コンクリートの生産・輸送技術
- ・ コンクリート型枠、建設足場
- ・ 高速建設用部材
- ・ 建材生産施設
- ・ 金属建材
- ・ プラスチック建材
- ・ 建築化学薬品
- ・ 屋根材
- ・ 断熱材
- ・ 充填密閉剤、充填剤
- ・ ファサード材
- ・ 乾燥建設材
- ・ ラッカー
- ・ 仕上げ材
- ・ 天井材
- ・ 床材
- ・ 窓、ドア、仕切り
- ・ 照明器具、電気配線
- ・ 暖房、換気システム
- ・ トイレ、水道、配管
- ・ サウナ、プール
- ・ インテリアデザイン、素材
- ・ 防火システム
- ・ 建築物安全システム
- ・ 敷地整備、緑化
- ・ 庭園建設
- ・ ライセンス
- ・ 保険
- ・ 財務
- ・ 教育

2010年9月 第18回国際博覧会「建設2010」  
**ウラジオストク国際博覧会視察5日間**

〈ビジネスミッション参加募集〉

2010年6月1日

日次	現地発着地・時刻	予定のスケジュール	朝・昼・夕
① 9・12 日	成田発 15:50 ウラジオストク着 20:00	XF8828便(約2時間の飛行) (日本時間18:00)着後、日本語ガイドと専用車で市内へ。ウラジオ ストク商工会議所か建設代表者と夕食会、その後ホテルへ (H.ヒュンダイ泊)	X X R
② 9・13 月	ウラジオストク滞在	09:00~21:00 日本語ガイドと専用車付き 午前:表敬訪問(ウラジオストク商工会議所、州政府か市政府経済部) 午後:APECサミット建設現場、インフラ整備現場視察 (同上泊)	H R R
③ 9・14 火	ウラジオストク滞在	09:00~21:00 日本語ガイドと専用車付き 午前:日本センターで参加企業とロシア企業とマッチング 午後:特別訪問先<未定> (同上泊)	H X X
④ 9・15 水	ウラジオストク滞在	09:00~21:00 日本語ガイドと専用車付き 午前:国際専門博覧会「建設2010」オープニング参加 午後:国際専門博覧会と特別訪問先<未定> (同上泊)	H X X
⑤ 9・16 木	ウラジオストク発 14:30 成田着 14:40	09:00 視察しながら空港へ(空港着12:30) XF8827便 着後、解散	H X X

\* 延泊等も承ります。

■旅行代金: ¥265,000(予価) ■最少催行人員: 10名様 ■コーディネーター兼通訳者: 同行します。  
 その他詳しくはお問合せください。

■旅行手配: (株)ロシア旅行社  
 Tel: 03-3238-9101 石元

■協賛: NPO法人 日本・ロシア協会

